

産経新聞 27.12.05

紅葉の皇居・乾通り公開 28400人が景観楽しむ

皇居・乾通りの一般公開が5日、始まった。天皇陛下の80歳の傘寿を記念した昨年4月と12月に続いて3回目。来訪者はお堀沿いに赤や黄に色づき始めたモミジ類の景観を楽しんだ。

乾通りは宮内庁庁舎と北の丸公園側にある乾門を結ぶ並木道。過去2回の公開にそれぞれ30万人以上が詰めかけ、好評だったため、同庁は毎年春の桜、秋の紅葉の時期の公開を決めた。

この日の朝、東京駅側の坂下門の前に約2500人が並び、午前10時の開門予定が30分早まった。午後2時50分ごろの閉門までには約2万8400人が訪れた。

友人4人で来た千葉県市川市の主婦、宇田川好子さん(78)は「とてもきれいだった。桜を見にまた来たい」と話していた。

今回の公開は9日まで。平成28年秋と29年春は樹木の更新工事を行うため公開しない。詳細は(電)03・3284・6780。